

## とちち帯広空港の活性化投資の履行延期について

### 1. 北海道エアポート(株) (HAP: 空港運営者) からの申入れ内容

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、数百億円規模で資金繰りが悪化する見通しとなり、十分な投資資金の確保が困難になったことから、実施義務のある空港活性化のための投資の履行延期について4管理者へ申し入れがあったもの。

※4管理者：国、北海道、旭川市、帯広市

### 2. 履行延期にあたってのHAPの基本的な考え方

- ・国際線関連施設、ホテル、ビジネスジェット向けの施設整備は後ろ倒し
- ・先行して需要の回復が見込まれる国内線関連事業、地元要望の高い事業、収益性が高い事業等については優先的に実施

### 3. とちち帯広空港の活性化投資の実施年次

上段：当初 下段：履行延期後

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
国際線 旅客ビル改修				←-----→					←-----→	
ビジネスジェット施設 新設	←-----→					←-----→				
国内線 旅客ビル改修			←-----→			←-----→				
駐車場増設等	←-----→									

中期事業計画（令和2～6年度）期間の投資予定額 当初約65億円 → 延期後 約20億円  
⇒約45億円の投資を履行延期

### 4. 帯広市の対応

帯広市は、他の管理者との協議を経て、同申し入れを承認したもの。